第33回プラズマ・核融合学会年会 東北大学青葉山キャンパス 2016-11-29

インフォーマル ミーティング 1

プラズマ・核融合学会

第4回計算科学研究部会総会

構成

19:00 運営体制,事業報告,事業計画

19:05 HPCI活動報告

19:20 IFERC-CSC運用報告

19:30 プラズマシミュレータについて

19:40 六ヶ所研計算機について

19:50 核融合計算科学日米WS報告

20:05 レーザー関係の動向

20:15 計算科学研究部会のあり方について

20:30 散会

福山 淳(京大)

石黒静児 (NIFS)

宮戸直亮(QST)

石黒静児(NIFS)

矢木雅敏 (QST)

渡邊智彦(名大)

長友英夫 (阪大)

自由討論

計算科学研究部会

目的

- プラズマ・核融合分野における計算科学に関する研究, 調査活動を支援し、部会員相互の情報交換ならびに連絡 調整を図るとともに、研究の活性化および人材育成に資 することを目的とする。

部会員:55名(昨年 48名)

▶ 運営体制

- 部会長:福山 淳(京大)

- 幹事: 堀内利得(核融合研)

- 幹事: 矢木雅敏(原子力機構)

- 幹事: 浜口智志(阪大)

- 幹事: 長友英夫(阪大)

研究部会総会

事業報告

- メイルによるニュースの配信
 - 13 件 (昨年度17件, HPCI 関係が 11 件)
- Webサイトの運用
 - 研究部会総会の発表資料を公開

事業計画

- メイルによるニュースの配信
 - · HPCI コンソーシアム関係
 - · 研究会関係 dcsr-ml@p-grp.nucleng.kyoto-u.ac.jp
- Webサイトの運用 http://bpsi.nucleng.kyoto-u.ac.jp/dcsr/
- 計算科学教育推進

自由討論「計算科学研究部会のあり方」

計算科学教育について

- 計算科学教育に関するポータル
- 学部生が利用できるスパコン

活動内容について

- HPCIへの要望